

裾野市深良財産区森林由来の J-クレジット創出委託 公募型プロポーザル方式事業者選定の評価・審査基準

1. 評価及び審査の方法

評価及び審査は、裾野市深良財産区有林 J-クレジット創出等委託公募型プロポーザル選定委員会（以下「選定委員会」という。）が本基準に基づき実施する。

2. 受託候補者の選定

以下の手順で受託候補者を選定する。

(1) 一次審査

- ① 参加資格を全て満たした参加者が 5 者を超える場合は、参加表明書類の審査を行い、審査基準に基づき評価した評価点の高いものから概ね 4 者を選定する。
- ② 参加資格を全て満たした参加表明が 4 者以下の場合は、一次審査は行わない。
- ③ 選定委員会は、あらかじめ事務局が参加表明書類の内容を確認したものを審査する。

(2) 二次審査

選定委員会は、企画提案書に基づいたプレゼンテーション及びヒアリングを行い、審査基準に基づき評価・審査及び採点し、選定委員会の合計点数が最も高い者を受託候補者として 1 者、次点者 1 者を選定する。

3. 評価項目と配点

参加表明及び企画提案の評価項目は別紙のとおり。

別紙

一次審査基準（参加表明）

No.	審査項目	評価事項		配点
1	事業所の能力等	過去の同種業務実績（※1）	3件以上	上限 10点
			2件	
			1件	
		過去の類似業務実績（※1）	3件以上	上限 6点
			2件	
			1件	
事業所の場所（県内に本店又は支店があるか）	有	上限 4点		
	無			
2	配置予定技術者の能力等	以下のいずれかの経験・経歴を有するもの ・技術士 ・林業技士 ・森林情報士	有	上限 3点
			無	
		行政機関において森林に関する業務に従事した経験を有する	有	上限 2点
			無	
計				25点

（※1）本プロポーザルの公表日までに完了した同種・類似業務（再委託による業務の実績は除く。）

同種業務：国、地方公共団体又はこれらに準ずる機関の発注した森林由来の J-クレジット創出や活用に関する支援業務

類似業務：上記「同種業務」以外の J-クレジット創出や活用に関する支援業務

別紙

審査基準（企画提案）

	審査項目	評価事項	配点
	事業理解	・ 事業内容及び目的を的確に踏まえ、明確かつ具体的に提案されているか。	上限 10 点
	実施体制	・ J-クレジット創出業務における適切な実施体制、実績、遂行能力等が示されているか。	上限 10 点
		・ J-クレジット販売業務における適切な実施体制、実績、遂行能力等が示されているか。	上限 10 点
	提案内容	・ J-クレジットのプロジェクト登録・認証申請に係る事務の遂行について、調査方法から吸収量算定など、具体的な手法等の提案が示されているか。	上限 10 点
		・ J-クレジットの販売もしくは購入について、具体的に的確な内容となっているか。	上限 15 点
		・ 登録から販売までを通じて、市の収益が最大限となるような提案がされているか。	上限 20 点
	業務工程	・ クレジット認証、発行までの最短のスケジュールが提案されているか。	上限 10 点
		・ 実施手順がわかりやすく示され、各業務が円滑に進められる具体的かつ現実的な計画が提案されているか。	上限 10 点
	プレゼンテーション 及びヒアリング	・ 業務に関する知識があり、提案に関わる説明は明確かつ理解しやすいか。	上限 10 点
		・ 質疑に対する回答は、明確かつ的確か。	上限 10 点
	全体の印象	・ 提案書とプレゼンテーション、質疑応答の整合性など、全般の評価。	上限 10 点
合計			125 点